

五荘小学校と奈佐小学校、港東小学校と港西小学校の統合

閉校式

3月24日（水）、奈佐小学校、港東小学校、港西小学校の閉校式を開催しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小しての開催となりました。児童や保護者、地域の代表者、学校運営でお世話になった方、そして教職員など、多くの方々に見守られながら、設立以来の永きにわたる各校の歴史に幕を下ろしました。

また、閉校式終了後には、地域の実行委員会等により、様々な閉校記念行事が開催され、学校との別れを惜しみました。



▲校旗返還（奈佐小学校）



▲ドローンによる集合写真（港西小学校）



▲風船あげ（港東小学校）

開校式・統合式

4月7日（水）に、港小学校で開校式、五荘小学校で統合式を開催しました。

港小学校は、港東小学校と港西小学校の統合により、新たに開設したものです（校舎は港東小学校を使用）。新2年生から新6年生までの児童と教職員、統合準備委員会の委員、地域の代表者等が出席し、開校式典の後には地域の実行委員会の企画により、日和山の平家水軍太鼓が披露されました。

一方、五荘小学校の統合式では、統合準備委員会の委員、地域の代表者等のほか、児童については、五荘地区、奈佐地区の代表のみ参加し、その他の児童たちは、それぞれの教室からテレビモニターで式典の様子を視聴しました。



▲開校式に臨む児童たち（港小学校）



▲五荘地区・奈佐地区の児童代表によるあいさつ

統合後の子どもたちの様子

港小学校で、子どもたちにアンケート調査を行ったところ、次のような回答がありました。

- ・人数が増えて、初めてみんなとドッジボールができた。遊びも、できないことができるようになった。
- ・趣味の合う友だちが増えた。
- ・授業でみんなの案がたくさん出て、考えが広がった。
- ・何かを決める時に、一人一人のたくさんの意見があるから、なかなか決まらなかった。

新しい学校生活が始まってから、まだ2カ月余りしか経過していませんが、学びや遊びをはじめとして、これまでではできなかった貴重な体験が得られているようです。

また、多くの意見に触れられることの楽しさと難しさを知ることができたことは、人数が増えたことによっても大きな成果です。



▲こども園の園児たちと手をつないで仲良く通っています



▲大休憩の遊びはみんなで相談して決めています

【問合せ 教育総務課 Tel.23-1117】

「就学援助」について ～制度のご案内～

経済的な理由により、児童、生徒の小・中学校への就学が困難なご家庭に対し、学用品費・給食費・修学旅行費などの一部を援助する制度があります（申請が必要です）。

【対象】

市立小・中学校の児童生徒の保護者で次のいずれかに該当する方

※事情により市外の公立学校に区域外就学をされている場合は、ご相談ください。

- ①生活保護受給世帯（申請不要）
- ②生活保護に準ずる世帯（世帯の前年所得が、生活保護基準の1.3倍以内の世帯）

※生活保護基準は、世帯の人数や年齢構成等により異なります。

（支給内容）

（年額）

内 容	小 学 校	中 学 校
学用品費	11,630円	22,730円
通学用品費（1年生以外）	2,270円	2,270円
校外活動費	1,600円	2,310円
学校給食費	実食額	実食額
自然学校食費	実費相当額	
修学旅行費	実費相当額	実費相当額
P T A会費	3,450円以内	4,260円以内
クラブ活動費・生徒会費		国の基準額以内
卒業アルバム費	11,000円以内	8,800円以内
医療費	学校保健安全法で定められた疾病の治療のみ無料	

○申請方法

各学校、こども教育課、各振興局地域振興課にある申請書類を記入し、学校に提出してください。

【問合せ こども教育課 Tel.23-1451】

※国の基準改正により金額が変わることがあります。